

# 審 査 基 準

## I. 採択案件の決定方法

提案された企画について、審査を行い、各評価項目の得点合計が「最も高い者（契約提示額が本校の定める予定価格の制限の範囲を上回る場合その他契約条件に合致しない場合は、次順位以降の高順位者）」を採択案件に決定する。

## II. 審査方法

企画提案書に基づき、東京工業高等専門学校 Web サイトリニューアル作業請負業務受託事業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）において第1次審査（書類選考）を実施。第1次審査通過者を対象に、第2次審査（プレゼンテーション審査）を実施する。必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加の資料を求めることもある。

## III. 評価方法

評価は下記の各項目について次の評価基準による4段階評価とし、選定委員会の各委員が各々評価した結果の合計の平均値を当該提案者の得点とする。

### 【評価項目】

#### 1. 第1次審査（書類選考）・事業実施主体に関する評価

- ①事業実施に必要な人員及び組織体制が整っている。【別紙様式 3-1, 3-3】
- ②事業を効果的に遂行するために必要な実績等を有している。【別紙様式 3-4】
- ③財務状況の評価により経営基盤が確立している。【別紙様式 3-2】
- ④仕様書に記載している事項を満たしている。【別紙様式 3-5】

#### 2. 第2次審査（プレゼンテーション審査）・事業内容に関する評価

#### ※必須項目

- （1）仕様書に記載している事項を満たしている。【別紙様式 3-5】

### 【評価基準】

- ：標準で実現可能・・・可
- △：条件付きで実現可能・・・別途協議
- ×：実現しない・・・不可

※加点点目 【評価基準】 【評価項目】	点 数	大変優れ ている	優 れ て いる	普通	劣ってい る又は判 断できな い
(2) デザイン・サイト構成					
① 先進的又はオリジナリティが感じられるデザイン・レイアウトが採用されている。 (レスポンス Web デザイン, フルードイメージ, リキッドレイアウト, グリッドレイアウトの部分導入, ホワイトスペースの最適配置, グローバルナビゲーション, ローカルナビゲーション, パンくずリスト, サーチエンジンオプティマゼーション等の技術の採用・構成本力)	10	10	6	3	0
② ファーストビューを含め, 東京高専への認知度を高めるよう工夫されたデザイン・写真・キーワード等を用い, 最上のユーザーエクスペリエンスが得られる構成となっている。	10	10	6	3	0
③ トップページから目的の情報へ直観的にたどり着けるよう工夫された仕組み・デザインを採用されている。また, 重要なメニューは利用者の目に留まりやすいよう工夫されている。	10	10	6	3	0
④ スマートフォンサイトやタブレット PC で閲覧する場合は, これらに特化した見やすさ, デザインに配慮している。また, ドロップダウンメニュー・スライドメニュー・グローバルメニューなどを配置して, 操作性にも配慮したデザイン・レイアウトとなっている。	10	10	6	3	0
⑤ トップページとサブページに統一感があり, また, 一部のユーザーに偏ったものではなく, 幅広いユーザーに配慮されたデザイン・レイアウトとなっている。	10	10	6	3	0
⑥ 日本国内のみならず, 国外へも積極的にア	5	5	3	1	0

	ピールする工夫がされたデザイン・レイアウトを採用している。					
⑦	大規模災害発生，急な学校行事予定等の変更，その他，緊急性の高い情報を発信する必要が生じた場合に，本校学生・教職員へ向けて迅速かつ的確に情報発信できる工夫がなされている。	5	5	3	1	0
⑧	レスポンス Web デザインを採用している場合，読み込みに時間がかかるなど，PC サイトに採用したデザインによる弊害を考慮したデザイン・工夫が施されている。	5	5	3	1	0
⑨	多種多様な動作環境にあるスマートフォンの今後のアップデートによる動作の安定性を考慮している。	5	5	3	1	0
(3) コンテンツ						
①	入学志願者及び女子中学生の志願者をターゲットとしたコンテンツ（内容，デザイン，手段等）が，それぞれ一箇所に集約されており，入学志願者の増加効果，および女子中学生の志願者の増加効果が得られるように，コンテンツを工夫している。	20	20	12	6	0
②	その他，本校 Web サイトの内容を充実させ，実施可能な優れたコンテンツの企画・デザイン・レイアウトが提案されている。	10	10	6	3	0
③	契約締結日から納入期限までの間に現 Web サイトに対して加えられた変更内容が，新 Web サイトにより多く反映されるよう作業日程が提案されている。	5	5	3	1	0
(4) サイトユーザビリティ・アクセシビリティ						
①	利用者が本校 Web サイトをストレスなく操作できる総合的な工夫がなされている。	10	10	6	3	0
②	表示する情報の軽重に応じ，ビジュアルヒエラルキーに基づくデザイン・構成がされている。（見やすいフォント及び大きさの選択，行間の適切さ）	10	10	6	3	0
③	障がい者，高齢者等が閲覧してもストレス	10	10	6	3	0

	を感じないデザイン（JIS X8341-3 のガイドライン）が提案されている。					
④	Web 全体を通して、アクセシビリティの行き過ぎ・偏りがなく、基本の Web デザインとトーン&マナーが図られた配色・デザイン・レイアウトとなっている。	5	5	3	1	0
（５）CMS の機能性・操作性						
①	編集できる範囲（軽微なデザイン・レイアウト、動的コンテンツ、アンドウの回数）等、機能性に優れたものである。	10	10	6	3	0
②	特別な知識や技能を有することなく、本校担当教職員がページ編集、写真掲載及び管理権限付与等の操作を直観的に行えるように、操作性に優れたものになっている。	10	10	6	3	0
③	導入する CMS は安定的な稼働実績が豊富であり、外部攻撃に対しての頑健なものになっている。また、Web サイトの複数年運用（10 年程度）に際して、導入する CMS の継続性・安定性が図られている。	5	5	3	1	0
④	新 Web サイトの運用費用に配慮して、CMS の年間ライセンス料が、より低価格に抑えられるように、導入する CMS を選定している。	5	5	3	1	0
（６）個別提案事項						
①	仕様書の記載項目について、特に優れた提案がなされている。	10	10	6	3	0
②	仕様書・審査基準に記載のない事項について、優れた提案がなされている。	10	10	6	3	0
（７）その他						
①	受託者が実施するリニューアル範囲（作業負担）が多い。	10	10	6	3	0
②	各社から提出された見積額を相対的な評価。	5	5	3	1	0